

ICT イノベーションフォーラム 2011

開催日：平成 23 年 10 月 4 日（GEATEC JAPAN 2011 (10/4～10/8) と同時開催）

場 所：幕張メッセ・国際会議場

（会場：9:30）

I 開会あいさつ（10:00 - 10:10）

総務省 大臣官房総括審議官

久保田誠之

情報通信技術の研究開発の評価に関する会合 座長
東京大学 名誉教授

安田靖彦

II 特別講演 1（10:10 - 10:35）

SCOPE プログラム・ディレクター

東京工業大学大学院 教授

酒井善則

「新しい情報ネットワーク理論の構築に向けて
－QoS と通信政策の観点から－」

III 特別講演 2（10:35 - 11:00）

独立行政法人情報通信研究機構 理事

熊谷博

「新世代の情報通信社会をめざした研究開発戦略
－NICT (情報通信研究機構) 第 3 期中期計画のとりくみ－」

IV 成果発表（11:10 - 17:40）

「ICT 重点技術の研究開発」

A 会場（11:10 - 14:30）

「戦略的情報通信研究開発推進制度（SCOPE）」

A 会場（14:50 - 17:40）

B、C、D 会場（11:10 - 17:40）

詳細な発表スケジュールは別添のとおりです。（当日の発表者は、研究代表者と異なる場合があります。）

A会場

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションA1: グリーンネットワーク・地上デジタル放送 (11:10~12:10)			
A1-1	グリーンネットワーク基盤技術の研究開発	日本電気(株)	加納 敏行
A1-2	マルチバンドISDB-Tシステムの研究開発	(株)ピクセラ	近村 隆夫

(昼休み 12:10~13:00)

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションA2: ユビキタスプラットフォーム (13:00~14:30)			
A2-1	ユビキタスサービスプラットフォーム技術に関する研究開発	(株)国際電気通信基礎技術研究所	大橋 正良
A2-2	ユビキタス端末技術に関する研究開発	(株)日立製作所	寺田 修司
A2-3	ユビキタス空間情報基盤に関する研究開発	三菱電機(株)	久野 徹也

(休 憩 14:30~14:50)

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションA3: スーパーコミュニケーション I (14:50~16:10)			
A3-1	多人数が自由に行動する実空間への身体性を有したレイジスタンス技術の研究開発	慶應義塾大学	館 暉
A3-2	情報の「可触化」を基盤とする多角的情報コミュニケーション手段の研究開発	大分大学	西野 浩明
A3-3	超高齢社会における技能継承のためのユビキタス手習所の研究開発	秋田大学	玉本 英夫
A3-4	メンタルクロウニング手法を用いたバーチャル・ドクター・システムの研究開発	岩手県立大学	藤田 ハミド

(休 憩 16:10~16:20)

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションA4: スーパーコミュニケーション II (16:20~17:40)			
A4-1	言語、文化の差や障害を越えるミニマム・コミュニケーション技術の研究開発	日本電気(株)	中国 薫
A4-2	音情景分解に基づく音メディア・ユニバーサル・コミュニケーション・システムの研究開発	奈良先端科学技術大学院大学	猿渡 洋
A4-3	発声障害者補助のための統計的声質変換技術の研究開発	奈良先端科学技術大学院大学	戸田 智基
A4-4	脳の感覚運動変換メカニズムの解明に関する研究開発	広島市立大学	福田 浩士

B会場

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションB1: ITS (11:10~12:10)			
B1-1	公共交通利用促進Webナビゲーションシステムの開発と実証実験	山梨大学	豊木 博泰
B1-2	運転行動のセンシングと理解に基づく次世代ドライブレコーダの研究開発	名古屋大学	武田 一哉
B1-3	除雪車支援ICTシステムの研究開発	長岡技術科学大学	山崎 克之

(昼休み 12:10~13:00)

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションB2: 無線技術・デバイス (13:00~14:50)			
B2-1	ダイヤモンド・高周波電力デバイスの開発とマイクロ波・ミリ波帯電力増幅器への応用	日本電信電話(株)	嘉数 誠
B2-2	次世代超微細CMOSプロセスに適した高マイクロ波帯デジタルRF回路技術の研究開発	東京工業大学	益 一哉
B2-3	野生動物との共生のための動物専用周波数帯を利用したリアルタイムモニタリングシステムの研究	信州大学	竹田 謙一
B2-4	マリノードバットを活用したICT漁業の実現とリアルタイム水産資源評価に関する研究開発	公立はこだて未来大学	和田 雅昭
B2-5	人体に対する電磁界・熱混成解析技術の研究開発	名古屋工業大学	平田 晃正

(休 憩 14:40~14:50)

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションB3: 無線システム・センサネットワーク (14:50~16:10)			
B3-1	高信頼性・低消費電力ユビキタス協力センサネットワークの研究	横浜国立大学	落合 秀樹
B3-2	Ad-Hoc ネットワークとセンサネットワークを用いた高耐障害性地域災害通信システムの研究開発	信州大学	不破 泰
B3-3	地上デジタル放送の受信環境評価法ならびに高性能受信機の研究開発	名城大学	都竹 愛一郎
B3-4	PDAを活用した連携型教育支援システムの開発	(株)ジャズミンソフト	賛 良則

(休 憩 16:10~16:20)

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションB4: 通信方式・ネットワーク (16:20~17:40)			
B4-1	地域に安心・安全・便利で快適な情報通信インフラを提供するための高速無線通信システム/サービスと更なる高速化に向けた基盤技術に関する研究開発	諏訪東京理科大学	松江 英明
B4-2	超高速度衛星回線を有効利用する基盤技術の研究開発	広島市立大学	石田 賢治
B4-3	オープン・メッシュネットワークの研究開発	新潟大学	間瀬 憲一
B4-4	低環境負荷型船内通信基盤構築技術に関する研究開発	愛媛大学	都築 伸二

C会場

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションC1: セキュアネットワーク (11:10~12:10)			
C1-1	非常時における地域の安全・安心確保のためのε-ARKデバイス核とした情報通信環境の研究開発	金沢大学	大野 浩之
C1-2	量子コンピュータの出現に対抗し得る公開鍵暗号の研究	中央大学	辻井 重男
C1-3	ユビキタスID技術の相互運用性に関する研究開発	(株)横須賀テレコムリサーチパーク	越塚 登

(昼休み 12:10~13:00)

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションC2: 量子技術・デバイス (13:00~14:40)			
C2-1	光子間の高効率固体量子位相ゲート素子の実現に関する研究	北海道大学	竹内 繁樹
C2-2	カーボンナノチューブによる室温動作・光通信波長帯単一光子光源の研究開発	慶應義塾大学	牧 英之
C2-3	絶縁体中のスピン流を用いた超低電力量子情報伝送・演算機能デバイスの研究開発	東北大学	安藤 和也
C2-4	軟TbT/mch2 磁気記録密度実現のためのオールホイスラー合金磁気抵抗素子の開発	東北大学	大兼 幹彦
C2-5	無機・有機融合型ヘテロナノワイヤのネットワーク構造体を用いた超TbT線不揮発性メモリ素子の研究開発	大阪大学	柳田 剛

(休 憩 14:40~14:50)

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションC3: 光通信 (14:50~16:10)			
C3-1	デジタルコヒーレント光通信技術の研究開発	東京大学	菊池 和朗
C3-2	新世代光ネットワークに向けた自律的サービス制御プラットフォームの研究	大阪大学	村上 孝三
C3-3	デジタルバインド解消のための放送・通信融合サービス提供技術の研究開発	大阪工業大学	安川 交二
C3-4	LEDプレーと高速度カメラを用いた可視光通信の研究開発	名古屋大学	山里 敬也

(休 憩 16:10~16:20)

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションC4: 光システム・デバイス (16:20~17:40)			
C4-1	次世代光相関技術を用いた超高速画像情報検索・著作権管理技術の研究開発	日本女子大学	小籠 香椎子
C4-2	Si/SOI 基板上への量子ドット・フォトリソ結合微小光源の集積	(独)産業技術総合研究所	岡野 誠
C4-3	屋内測位基盤サービス用可視光通信端末の研究	新潟大学	牧野 秀夫
C4-4	高運動的光再構成型プロセッサの研究開発	静岡大学	渡邊 実

D会場

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションD1: ネットワークサービス (11:10~12:10)			
D1-1	子どもの安全・安心のための地域情報共有システムの研究開発	筑波大学	李 昇姬
D1-2	地域住民の「信頼」と「人間関係」を基盤にした地域防災SNSに関する研究開発	大分県立芸術文化短期大学	凍田 和美
D1-3	安心・安全のまちづくりを強化するためのセーフティ・インフォメーション・ネットワーク(略称SIN)の研究開発	山口大学	三浦 房紀

(昼休み 12:10~13:00)

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションD2: 高度コンテンツ 創造・分析・流通 I (13:00~14:40)			
D2-1	高精細道路画像地図自動生成とGISの連携に関する研究開発	名古屋工業研究所	黒宮 明
D2-2	落雷ハザードマップの情報配信・提示システムとそのフレームワークの研究	富山大学	堀田 裕弘
D2-3	専門家の知識と群衆の知恵を融合する次世代図鑑検索システムの研究開発	九州大学	高野 茂
D2-4	地域企業支援のためのWEB利用CAE解析支援システムの構築・応用に関する研究開発	熊本県産業技術センター	土村 将範
D2-5	地域ビジネスのためのユーザーコンテキストに基づいたリアルタイム広告配信システムの研究開発	(独)情報通信研究機構	井上 真杉

(休 憩 14:40~14:50)

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションD3: 高度コンテンツ 創造・分析・流通 II (14:50~16:10)			
D3-1	潜在的な嗜好に基づくユーザ誘導とコンテンツ流通システムの安定化に関する研究開発	大阪府立大学	本多 克宏
D3-2	デジタルコンテンツへの印象語(感性メタデータ)を付加する処理の研究開発	北海道大学	長谷山 美紀
D3-3	多様なニーズの児童生徒に対応するマルチメディア教科書等の研究開発	(財)九州先端科学技術研究所	鈴木 昌和
D3-4	「青森」を実感できる情報発信3D GISシステム「デジタル青森」の研究開発と若者のIT 離れ対策の実施	青森大学	上谷 強輔

(休 憩 16:10~16:20)

発表番号	課題名	研究代表者	
		所属機関	氏名
セッションD4: ユビキタスアプリケーション (16:20~17:40)			
D4-1	高知IPv6マイコンボードによるユビキタスセンシングに関する研究開発	高知工業高等専門学校	今井 一雅
D4-2	里山での活動を支援するユビキタスセンサネットワーク環境構築の研究開発	岩手県立大学	澤本 潤
D4-3	バイタルセンサの臨床データ取得とそのユビキタス健康監視への応用に関する研究開発	大阪市立大学	原 晋介
D4-4	自立型水素吸蔵合金アクセラータを利用した海水取水システムに関する研究開発	函館工業高等専門学校	宮武 誠

ホワイト等

発表に関するポスターの掲示、成果の展示を行います。